



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 35-16, DAIKAN-CHO, HIGASHI-KU, NAGOYA, 461-0002 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2013 / 2014)

国 際 会 長 「全ての世界に出て行こう」
 ア ジ ア 会 長 「未来を始めよう、今すぐに」
 西 日 本 区 理 事 「志をもって例会に参加し、学びの機会を持ちましょう」
 中 部 部 長 「長所を活かして生き生きと！」
 名古屋クラブ会長 「出会い、ふれあい、響きあい、前へ進もう。」

2013 ~ 2014 8 月 号 (No798)

8 月例会プログラム

と き : 2013 年 8 月 13 日 (火) 6:30p.m. ~ 8:30p.m.

と ころ : 名古屋 YMCA

司 会 義井裕子さん
 開会宣言 会 長 川口 恵さん
 ワイズソング
 聖書朗読・祈祷 相馬静香さん
 食 事
 プログラム
 卓話「山歩きの楽しさ」
 小谷充子メネット
 諸報告
 ハッピーバースデー
 ドライバースピーチ 小尾 雅彦君
 讃美歌 II 161
 閉会宣言 会 長 川口 恵さん

人は環境を通して相互作用で発達する

飯 田 和 也

幼稚園・保育園・小学校のなかで「ありがとう」という言葉を使うことが少ない子がいます。なぜ少ないかという理由に、その子のお母さんが「ありがとう」と家庭で言っていないからと言えます。どうしても考えるとおばあさんが「ありがとう」という態度がないからです。このように家庭環境のなかで「ありがとう」という言葉少ないと子どもや孫にまで影響していきます。ありがとうという言葉の感謝の言葉をかけられて育った子どもは、幼稚園や学校の中でも、ありがとうと素直に言えます。愛されているから人の話をじっくりと聴く態度が育ちます。YMCA を通して「ありがとう」の飛び交う温かい雰囲気若者に伝え、愛されているから人の話をじっくりと聴く態度を身につけるのも大切です。新しいメンバーを育てるのも例会や部会、日本区大会といった出会いの中で温かい雰囲気環境を作ることです。新入会員が入ってよかったと感じる「あなたのために腰を落ち着けて特別な関心を以って聞いていますよ」という聞き上手な先輩が一人いることでワイズ活動が楽しくなります。

第 2 例 会

と き : 2013 年 8 月 20 日 (火) 7:00p.m. ~ 8:30p.m.

と ころ : 名古屋 YMCA

プログラム : 9 月例会の件他

会 長 川口 恵 書 記 千賀 将 深谷 聡
 副 会 長 飯田和也 会 計 塩田 保 川口 恵
 プリテン 久保田 平野 伊左治

7 月クラブ出席		B	F	7 月 個 人 出 席										第 一 例 会 (7/9)				
在 籍	27 名	切手	930pt	飯 田	M	木 本	○	中 野	◎								メネット 伊左治 尾関 五島 西村 長井	
第 1 例会	19 名	7 月	現金 0pt	伊左治	○	久保田	M	中 村	○								メネット会 (7/20) 飯田・伊左治・尾関・加藤(邦)・五島・長井・西村・深谷 (8名)	
メネット	5 名			伊 藤	○	五 島	◎	西 村	◎									
第 2 例会	8 名			岩 田	○	小 谷	○	平 野	M									
メネット	0 名			尾 関	○	塩 田	◎	深 谷	○									
ゲスト・ピクチャー	名	累計 (7月)	切手 930pt	小 尾	○	鈴 木	功	義 井	○									
メーキャップ	4 名			加藤晃	○	千 賀	○	渡 辺	○									
出席率	96.2%			現 金	pt	川 口	◎	相 馬	○									
メネット会	8 名			川 本	M	谷 川	◎											
ゲスト・ピクチャー	0 名	累 計	930pt	河 部	○	寺 田	○										○第 1 ○第 2 ◎第 1・第 2 Mメーキャップ	

第一例会 卓話者紹介 小谷充子メネット

30 台前半から山歩きを始める。魅力に取りつかれて「山の会」に入り山歩きに熱中するようになった。特に、ネパールの山々の素晴らしさに感動して今もその余韻に浸っている。

■■■ 第 1 例会レポート ■■■

と き 2013 年 7 月 9 日 (火) 6:30pm ~ 8:30pm
ところ 名古屋 YMCA

7 月例会のプログラムは 2012 ~ 2013 年度定期総会で
した。定期総会資料に 1 年間の活動報告が載っていますが、
役員会、部会など実に多くの会合が行われたことに驚きまし
た。名古屋クラブが西日本区大会のお世話を引き受けた年度



でありましたから、
この関係の集まり
が多くなったこと
は当然ですが、こ
れに関わって下さ
ったメンバーのご
苦労は大変だった
と推察します。よ

くやり遂げて下さったと改めて感謝したいとおもいます。

昨年 9 月と西日本区大会には聖岩クラブのメンバーが
来名され、5 月には五島会長が聖岩クラブを訪問されていま
すので、IBC クラブの存在が強く意識される機会になったと
思っています。

4 名の方が入会されたことは喜びです。しかし、3 名の退
会があったことは残念でした。特に、成瀬さんの急逝は誠に
惜しいことでした。西日本区理事の重責をになって東奔西走
しながら、なお生きんとする途上に果てた彼の無念さを思い
ます。

新しい年度は川口会長の「出会い、ふれあい、響きあい、
前へ進もう」というスローガンに従って活動を展開すること
になります。私はこの目指すところは、ワイズの活動の本質
を丁寧に見直しながら、前進することではないかと思ってい
ます。新しい年度に活動した成果が何年か後に振り返った時、
深い感動と共に思い出される事柄であるようにと願っていま
す。
(小谷治郎)

■■■ 第 2 例会レポート ■■■

と き : 2013 年 7 月 16 日 (火) 19:00 ~ 21:00
ところ : 名古屋 YMCA

- 1) 卓話予定者
9 月例会 大西コメット (STEP) の卓話
- 2) その他について

- ・加藤総主事の歓送会。8 月 6 日 (火) 南山クラブの例会で
歓迎会を開催し、名古屋クラブ有志は歓送会として参加。
詳細は南山クラブで決定後、メール等で連絡。
- ・クリスマス例会、12 月 14 日 (土) 5:20 から中央教会、
6:00 から第一ホテル錦
- ・名古屋 YMCA の行事としてソウルの学生が 8 月 15 日か
ら 20 日に来名予定。クラブとしての行事は特になし。

西日本区大会に参加して

河 部 薫

入会して間もない私にとって、まず感動したのは、かくも
大勢の「志」を同じくする人がいるんだ、と感心しきりでし
た。若い世代の人もワイズに参加していて、認識を改めた次
第です。現役で働いている方々との交流もでき、今後の私の
Y's への関わりの指針を与えられた大会でした。私も含めた
三人の新人は名刺もなく、大会を支えるスタッフとしては経
験不足で何をして良いかわからず、お役に立てず、申し訳な
く思いました。

今後は名古屋 Y's の活動、新人の発掘、勧誘に様々な機会

を過ごし活動して他の地区の仲間誘われる、名古屋 Y's の
発展、拡充に努力する所存です。

2013 年度 各担当

月	巻頭言執筆	第一例会司会	ドライバー	第一例会レポート
8	飯田 和也	義井 裕子	小尾 雅彦	塩田 保
9	尾関 明	渡辺 真悟	河部 薫	千賀 将
10	小尾 雅彦	飯田 和也	木本精之助	相馬 静香
11	川本 龍資	伊藤 琢哉	久保田 啓	谷川 修
12	木本精之助	川口 恵	-	寺田 仁計
1	川口 恵	岩田 鑠一	五島 八郎	中野 美幸
2	久保田 啓	尾関 明	小谷 治郎	中村 隆
3	五島 八郎	小尾 雅彦	塩田 保	西村 清
4	長井 衣世	メネット	-	-
5	小谷 治郎	河部 薫	千賀 将	深谷 聡
6	川口 恵	木本精之助	相馬 静香	義井 裕子

今月の聖句

「目が手に向かって『お前は要らない』とは言えず、また、頭が足に向かって、『お前たちは要らない』とも言えません。」

コリントの信徒への手紙一 12:21

西村 清

笑話ですが、日本の若者がアメリカに行って、「トイレをかしてください」と英語で言った時、アメリカ人に拒否された。自分の所のトイレをもっていかれると困るという訳です。ここは「トイレを使わして下さい」と言うべきだったのです。言葉の使い方の問題です。あるいは「目を貸してください」とは言いませんが、「耳を貸して下さい」とか、「手を貸して下さい」という言い方はあります。あるいは猫の手を借りたほど忙しいという譬もあります。

聖書にも人間の体に譬えた箇所があって、パウロは、「教会は一つのからだ」だと言っています。そしてからだが多く

の部分から成り立っているように、それぞれの部分がそれぞれの役割を果たす時、からだは健康だと言えるのです。各部分が妬みあって、目が手に向かって、お前は要らないと言えれば人間としての機能を十分果たせなくなります。指先を少しだけがするだけでも、日常生活に不自由をもたらします。

しかしこの譬は教会の例だけでなく、われわれワイズメンズクラブについても言えるのではないのでしょうか。ある者は手であり、ある者は足であり、また目であり耳であるのです。そしてそれらの部分がそれぞれの能力や才能、あるいは技量や特性を十分に生かすことで、全体として健康であると言えるのです。そしてもしわれわれの「からだ」に見苦しい部分があるとしても、恰好が悪いと思われる部分を覆って、かえって見栄えよくしようとします。

ワイズメンズクラブは一個の理想主義者として、あるいは上質な人生を目指す人間として、高い理想をかかげて歩む集団でありたいと願うのです。

『ワイズメンの賢い話』(No206)

『深い淵の底から』

「私たちは、誰でも人生の中で、様々な苦難に襲われて、絶望してしまうような厳しい状況に陥ることがあるよね。2年以上前に日本を襲った東日本大震災でも、大勢の人たちがそのような状況であったと思うよ。そのような状況のことを聖書では“深い淵の底”にいると言っているのだよ。「そうだね、そのような厳しい状況にあるならば、普通なら“神も仏もない世界”になってしまうよね。「ところが、聖書の詩編130編では、“深い淵の底から、主よ、あなたを呼びます。主よ、この声を聞き取ってください。嘆き祈るわたしの声に耳を傾けてください」と必死になって祈り求めているのだよ。これ

は、私たちが、“深い淵の底”にいるような厳しい状況に陥った時にこそ、必死になって神様に祈り求めなければならないことを示しているのだよ。「そうか。だけど、それは一般的には難しいかも知れないね。私たちが、厳しい状況に陥ってしまうと絶望してしまうからね。「そうかも知れないけれど、私たちは、厳しい状況に陥ってしまった時にこそ、神様が助けて下さると信じて、真剣になって祈り求めることが必要なのだよ。この詩を書いた人は、更に、“わたしは主に望みをおき、わたしの魂は望みをおき、御言葉を待ち望みます”と祈っているのだよ。絶望的な状況に陥った時にこそ、神様の指示である“御言葉”を待ち望んでいるのだよ。」

(詩編130編1-2,3) (寺田仁計)

IBF

メネット

メネット

8月7日 深谷 麻奈さん

メン

10日 伊左治クミ子さん

8月20日 加藤 晃君

16日 寺田 純子さん

切手

木本精之助君 420pt

深谷 聡君 510pt

会計より 会費納入 のお願い

会費は月額7,000円、年額84,000円です。(功労会員と特別メネット会員は年額36,000円です)

会費の納入は右記口座へ振込にてお願いします。

できるだけ6ヶ月分42,000円を7月と1月に納入して下さるよう、お願いします。(3ヶ月分

ずつ納入される方は7月10月、1月、4月に納入して下さい)

ゆうちょ銀行 記号12120 番号82306781

なまえ ナゴヤワイズメンズクラブ



Menettes of Nagoya Y's Men's Club

7月メネット例会報告

と き：2013年7月20日(土)
ところ：スラットリア・トム

西日本区大会が盛会の内に終わり、メネット事業主任とそのスタッフの皆様には、ご苦勞をねぎらう気持ちでいっぱいです。そして当メネット会もその一端を担わせていただき感謝でした。

特にこの年度のために特例として、二年連続会長をお引き受け下さった飯田純子メネットに心から有難うと申し上げます。委託された120人分のお土産品の完成まで、アイデア、材料調達、製作指導と一手に引受け滞りなく納入して下さいました、その手腕に拍手をお送り致します。



大量のコーヒーかすを乾燥して提供下さった加藤邦子さんにも。可愛

い小鉢に収まった和布の針山はヒナ人形のように、心なごむルームアクセサリにもお使いいただけることでしょう。

8月メネット会ごあんない

メネット例会

8月は、メンの例会出席、中部部会メネットアワー参加をメネット例会に替えさせていただきます。

※メンの例会出席のご返事まだの方は、Y M C A 中野さんまでお願いします。

い小鉢に収まった和布の針山はヒナ人形のように、心なごむルームアクセサリにもお使いいただけることでしょう。

そんなわけで、例会は「会長ご苦勞様」会となりました。

おいしいイタリアンで元気回復。まだ出来るんじゃないの!! と、次なる愛実の会目指して再起動と参りましょうか。長井さんよろしく。
(西村牧子)



第16回西日本区大会メネットアワー

と き：2013年6月22日(土)10:00a.m. ~ 2:00p.m.
ところ：ウエスティンナゴヤキャッスル

- 開会の言葉 野村靖子メネット事業主任
- メネットソング
- 讚美歌 21-412 故成瀬理事追悼のため
- 来賓紹介と挨拶 西YMCA 同盟主事 島田 茂氏
心のケアをYMCAの中心にしよう。ケアの仕事はまだ
終わっていない、これからも増々心にとどめたい
- YMCAとの協働について
金城学園大学教授 宗方比佐子先生
「心のケア」のテキストを作りたいとお話があったが、
名古屋YMCAが参加して下さった事を心から感謝しま
す。また野村姉始めメネットの皆様へ感謝します。
- 心の傷は後に出て来るもの、その事に気がついて下さい
前仙台YMCA主事 光久尚生氏
- メネット事業報告 野村靖子事業主任
- 各部主査紹介

- メネット支援報告 杉山由香里会計
- メネット事業主任引継ぎ式 野村靖子事業主任
谷本久美子次期事業主任
- キャンドル点灯、消灯 大澤玲子直前事業主任
- 挨拶 谷本久美子次期事業主任
- 次期主査紹介 次期の主査は全員女性と報告あり。
- 食前の感謝 深谷朗子
- 食事 懇親
- 閉会の言葉 野村靖子事業主任

野村事業主任始め書記の松本淳子、会計の杉山由香里の皆様、主任の皆様一年間ありがとうございました。次期の主任、主査、書記、会計の皆様どうぞよろしく申し上げます。

末尾に吾が名古屋クラブの皆さんで当日御出席の皆様へのお土産にピンクッションを作りました。1月~4月のメネット会で作り5月6月で発送準備等を行いました。そのために女正月等を休会としました。お気にいって頂けたら嬉しいと一同申しております。
(尾関 静枝)